体育実技A(自動車) 1 単位(春学期)

体育実技A(自動車) 1 単位(秋学期)

初級(免許不所持者対象)。自動車運転の基本操作に不可欠な知識 と操作技術の習得

春学期: 水1/水2 秋学期:水2/水3

池田 知弘

授業の目的:

自動車運転の基本操作に不可欠な知識と操作技術の習得。 普通運転免許取得希望者が、正確な操作手順を身に付け、簡易なコースを走行でき、安全性への高い配慮ができるようになることを到達点としています。なお、使用する車両はマニュアル・トランスミッションです。

授業の計画:

- 1 車の基本構造の説明(各装置の名称、位置、機能の理解)
- 2 運転基本操作の練習 I (発進、停止、後退とブレーキ、クラッチ操作の習得)
- 3 運転基本操作の練習Ⅱ(発進、停止、後退とブレーキ、クラッチ操作の習得)
- 4 円周回(円形状) コースでの走行練習 I (ブレーキ、クラッチ 操作を正確なものにしつつ、ハンドル操作を習得します)
- 5 円周回 (円形状) コースでの走行練習 II (ブレーキ、クラッチ 操作を正確なものにしつつ、ハンドル操作を習得します)
- 6 狭路コースでの走行練習 (運転席から見た車の左右幅の感覚を 身に付けます)
- 7 クランクコースでの走行練習 I (直角の曲がり角が続く箇所での通過練習)
- 8 クランクコースでの走行練習Ⅱ(直角の曲がり角が続く箇所での通過練習)
- 9 8の字周回コース、交差点での走行練習(交差点の通過練習が加わり、対向車への注意が必要になります)
- 10 スラローム(蛇行路)コースでの走行練習(ハンドル操作の癖を矯正し左右均等なハンドル操作を習得します)
- 11 車庫入れの練習 I
- 12 車庫入れの練習Ⅱ、縦列駐車の練習
- 13 総合練習 I (上記課題を総合練習します)
- 14 総合練習Ⅱ (上記課題を総合練習します)

その他 運転適正傾向チェック (性格テストによる運転適正のチェ ック)

成績評価方法:

成績評価方法:出席回数が2/3以上の履修生に対し、以下の配 点項目の総合点により評価を決定いたします。

出席点60点(出席率に関する評価。欠席1回毎-5点、遅刻早退1回毎-3点とし記録により採点。)

※実技実施場所が大学構内より若干距離があるため、遅刻に関しては考慮いたします。

技術点10点(スキルに関する評価。到達度、向上度合等を観察により採点。具体的目標は授業計画を参照して下さい)

※高度な運転技術を要求するものではありません。ほぼ全員、目標レベルに達します。

態度点20点(取り組み姿勢に関する評価。安全配慮、積極性、 努力過程、他者との協力、責任行動、スポーツマンシップ、マナー 等の個人の発揮・獲得すべき行動様式を観察により採点)

※自動車は時として凶器にもなります。特に、運転マナー、安全に対する注意深さを観察します。障害物に接触して笑っているような態度でなければ問題ありません。

理解点10点(実技後の行動変容に繋がる知識の理解に関する評価。種目の特殊性を理解し、自動車の運転が単なる機械装置の操作だけではないことを理解しているか、運転を充実感をもった楽しみとして捉えられているか等を観察により、また、場合によっては実技中の自己体験の内省報告をレポートにより評価。)

※ほぼ全員、理解に達すると思います。

実施場所:

日吉宮崎台 自動車部専用練習場(塾高等学校グランド裏)

服装携帯品等:

運動の出来る服装、運動靴(かかとの高い靴、サンダルは運転安全性の面で問題があるため避けて下さい)

雨天時の対応(屋外種目のみ):

小雨では予定通り実技を行います。荒天の場合は、教室にて車両の構造や最新テクノロジーの説明、安全走行のための講義になります。

担当教員から履修者へのコメント:

最終日には、ほとんどの履修生が、自分でコースを走行できるようになると思います。途中で、習熟度に合わせて、班編成を変えて対応していきます。運転の楽しさを味わって下さい。

希望者には、スラロームやフルターン等を含むジムカーナ競技の デモンストレーション走行に同乗してもらい、モータースポーツの 醍醐味を体験する機会も設けます。

質問•相談:

授業中随時お受けいたします。

体育実技A(自動車) 1 単位(春学期)

体育実技A(自動車) 1 単位(秋学期)

中級(体育実技A自動車の初級履修済者、普通自動車運転免許所 持者)。

高度な自動車運転操作技術と安全への配慮意識の習得。

春学期: 水3 秋学期:水1

池田 知弘

授業の目的:

高度な自動車運転操作技術と安全への配慮意識の習得。

通常運転で必要とされる、クランク走行、車庫入れ、縦列駐車等々の諸操作の精度を高め、運転にゆとりと自信が持てるようになり、安全配慮意識が高まることを目標とします。

授業の計画:

- 1 学生自動車競技種目の解説と練習コースの説明
 - 運転適正傾向チェック (性格テストによる運転適正のチェック)
- 2 狭路クランクの前進通過練習 I ① (狭い曲がり角での前進練習。 ハンドル、ブレーキ操作のタイミングを習得します)
- 3 狭路クランクの前進通過練習 I ②
- 4 狭路クランクの前進通過練習Ⅱ① (比較的高速でのクランク通 過練習。クラッチ、ブレーキのタイミングが中心になります)
- 5 狭路クランクの前進通過練習Ⅱ②
- 6 バッククランクの通過練習(曲がり角を後退で進む練習。的確なハンドル操作を習得します)
- 7 タイムトライアル I (個人別の競技会)
- 8 車庫入れ、方向転換の練習(修正無しで一回で車庫に入れる練習)
- 9 BOXコースの通過練習(6m四方の正方形コースの中で車を 方向転換させます)
- 10 スラローム(蛇行路)コースの通過練習 I (狭い蛇行路の通過練習)
- 11 スラローム(蛇行路)コースの通過練習Ⅱ
- 12 総合練習 I (上記課題を総合練習します)
- 13 総合練習Ⅱ
- 14 タイムトライアルⅡ (個人別の競技会)

その他 環境に配慮した運転方法(エコドライブ)の説明

成績評価方法:

成績評価方法:出席回数が2/3以上の履修生に対し、以下の配 点項目の総合点により評価を決定いたします。

出席点60点(出席率に関する評価。欠席1回毎-5点、遅刻早退1回毎-3点とし記録により採点。)※実技実施場所が大学構内より若干距離があるため、遅刻に関しては考慮いたします。

技術点30点(スキルに関する評価。到達度、向上度合等を観察 により採点。具体的目標は授業計画

を参照して下さい) ※高度な運転技術は要求しませんが、いかに正確確実に操作できているかを評価します。

態度点10点(取り組み姿勢に関する評価。安全配慮、積極性、 努力過程、他者との協力、責任行動、スポーツマンシップ、マナー 等の個人の発揮・獲得すべき行動様式を観察により採点)

※当然の事として、運転マナーや安全に対する注意深さをより厳 しく評価します。

実施場所:

日吉宮崎台 自動車部専用練習場(塾高等学校グランド裏)

服装携帯品等:

トレーニングの出来る服装、運動靴

雨天時の対応(屋外種目のみ):

小雨では予定通り実技を行います。その場合は四輪の横滑り状態 を体験する内容に変更します。荒天の場合は教室にて車両の構造や 最新テクノロジーの説明、安全走行のための講義になります。

担当教員から履修者へのコメント:

はじめは自動車でこんな走行ができるのかと驚くことと思いますが、個々の課題をきちんと身に着けていけば個人別の競技会は楽しいものになると思います。

ここで身につけた技術は一般道を走行する上でも大きな助けになると思います。また、最終日には、エネルギー消費を抑えたエコドライブの手法を学ぶ機会を設けます。

質問•相談:

授業中随時お受けいたします。